

令和5年度 西砂学習館運営協議会（令和5年4月）会議録

日 時：令和5年4月20日（木）午後6時00分～午後8時15分 （敬称略）
出 席：大橋 加藤 内金崎 小笠原 長谷川 岩元 能村 小林 森 増田 広瀬
杉之原
欠 席：無し
傍 聴：熊木
事務局：石川 田中 俣本

1 開会のあいさつ

内金崎：浅見は11月から産休に入り4月から職員の熊木がこの地域の社会福祉コーディネーターとして配属された。

熊木：このエリアを担当。地域の皆さんが豊かになる取り組みをしたいと思う。今後も二人で参加することもある。よろしくお願いいたします。

大橋：本日は真夏日を迎えた地域もあった。まだ暑さへの準備ができていないので体調には十分気を付けてくださいと放送もあった。今年度は西砂学習館の改修工事があり、活動に若干支障が出るものと懸念している。工事の進み具合を把握し進めていきたい。

2 令和5年度西砂学習館職員体制について

高野：4月に柴崎学習館から配属。学習館は公民館含めて14年になる。西砂学習館がより発展するようにしたい。西砂学習館に児童館が併設されていた時にこちらで仕事をしたこともあり、懐かしいなと感じた。

大橋：このエリアを知っているとこのことで、これからの活動で生きると思い嬉しい。文化会から新しいメンバーが入った。

杉之原：西砂川地区文化会からきた。また松中団地自治会副会長をしている。頑張りたい。

大橋：各委員の自己紹介をして顔見知りになりたい。西砂学習館運営協議会会長をしている。

加藤：市民交流大学市民推進委員会から来ている。

広瀬：利用者団体の代表として参加。地運協には創立以来参加している。

内金崎：社会福祉協議会6地区担当。杉之原委員とは日頃からご一緒させて頂いている。

熊木：社会福祉協議会6地区担当。

長谷川：西砂川地区青少年健全育成から来ている。

小林：そろそろ引退かと思うが頑張る。地運協は続けられるだけ続けたいと思う。

能村：市民交流大学市民推進委員会から来ている。地運協には去年6月から参加している。

森：利用者団体の代表として参加。

増田：利用者団体の代表として参加。たちかわ・財政を考える会、にしすな・気功を楽しむ会に所属。

3 令和5年度地域活性化講座について

(1)「西砂サマーイベント～」について

- ・開催日程等の検討

工事の関係で7月25日(火)、7月26日(水)、7月28日(金)

【講座】 内容未定 予算83,000円

高野：工事の関係でサマーイベントは検討が必要。詳細は次回の会議でお伝えする。

大橋：今年度は西砂小と松中小の夏休みの始まる日が同じ。7月25日、26日、28日はどちらの子どもも参加が可能だが、工事の状況がベースにある。昼食の件も保留になっているので次回の会議で決めたい。

高野：契約は5月末で、正しく入札されると工事は6月から始まる。スケジュールはざっくりだが元氣通信に載っている。皆様に迷惑をかけないようにしつつより良い改修を行っていきたい。工期終了は令和6年2月を予定。

【午後の講座やイベント】

◇ 学校の予定(夏期)

	西砂小学校	松中小学校
セーフティ教室	7/14(金)	7/7(金)
終業式	7/21(金)	7/21(金)
夏季水泳指導		
始業式	8/29(火)	8/29(火)

4 協議、報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認(議事録)

大橋：何かあれば事務局まで。

(2) 地域学校コーディネーターとの連携について

- ・地域学校コーディネーターとの情報交換会について

⇒開催時期について(日程の調整は5月?)

長谷川：松中小の地域学校コーディネーターになった。

大橋：地運協では学期に1回、地域学校コーディネーターと密な関係を作るために顔合わせ情報交換会を行っている。

(3)「西一元氣通信 No9」が完成しました

- ・印刷して、学校に配布、自治会に回覧依頼、関係各所の配架

高野：市役所で印刷。折り込みで社会福祉協議会のチラシが入っている。改修工事のことを記事に入れた。

(4)「西砂学習館まつり」参加について

・4月5日(水)第2回学習館まつり実行委員会開催について

高野：チラシ参照。プレまつりはマンドリン、オカリナ演奏会を予定。オカリナは体験教室も行う。コンサートは国立音学大学大学院生の3名。今回久しぶりに通常に戻った学習館まつりになる。

大橋：地運協としては活動報告をまとめたものを展示する。

(5)にしすな親子塾

大橋：親子塾は西砂児童館が会場でこの地域の親子を対象としている。コロナ前は金曜日夜に開催し、講座後軽食を食べた。講座の内容はリフレッシュできるもの、子育てのヒントになるもの。次回の親子塾は3月の会議でDIYの案がでた。

田中：大根田さんのスーパー竹とんぼが凄く世界大会で優勝をしている。これならお父さんが作り、子どもが羽の部分装飾でき、親子で作業ができる。会場は学校の図工室の話しもあったが児童館でもできる。竹とんぼのほかに「小鳥笛」も作ることができる。日程は6月25日が大根田さんのご都合が良い。

小笠原：実施日は6月25日で問題無い。竹とんぼは手軽で持ち帰って親子で楽しめるので良い。飛ばすときは状況次第だが、児童館庭も30分ほど確保できる。

田中：スーパー竹とんぼは上手な方は2メートル飛ぶ。遊ぶ時間は5分～10分でも良い。

小笠原：時間は13:30～14:30 遊戯室で工作、14:30～15:00 庭で遊ぶとし、一般来館は15:15から開放にする。

田中：大根田さんには2時間依頼。作業時間は1時間程度。定員は10組20名としたい。バーナー、グルーガン、トーチを使う。

小笠原：バーナーの使用については確認をする。兄弟での参加は多い。作業テーブルは8台。

(6)各委員から報告及び連絡事項(報告)

加藤：12月までの40講座を検討している。西砂学習館ではパソコン講座、交流クッキング、クラシック入門講座を予定。改修工事があるので学習館と調整しながら進めたい。5月6日ウクライナの講演会を行う。また、豊泉先生の講演会も予定している。各学習館と連携しようと話している。

広瀬：一番町傾聴クラブに所属し、にこにこサロンや高齢者施設で活動をしている。西砂学習館で活動しているセルフカウンセリングサークルのせせらぎ会では自分で書いて自分を見つめる方法のカウンセリング。今回の学習館まつりの体験教室にも参加。老人会はどこも元気に活動している。

内金崎：4月の異動で地域活動推進課の課長が枝村になり、係長は小山になった。元氣通信に挟まっているオレンジのチラシ「プラモデル好きな人、集まれー☆」は西砂学習館で実施。旅行に行けない親子のお楽しみ企画。

小笠原：新年度が始まった。小さなトラブルや喧嘩は毎日だが、いつもの年に比べると少し落ち着いていると感じる。コロナの影響が緩和されている。行事をコロナ前に戻していく。5月6日こどもの日は市内児童館すべて開館し、今年は職員の得意分野を活かして大型工作、スポーツ等企画。午後は食のイベントを解禁し、おにぎり作りをする。本格的な食事業の再開は2学期頃を目指している。7月はお祭りを児童館と学童保

護者会との共催で企画。縁日、食べ物のブース、花火を計画中。住宅街にあるので、子どもの声や動きでご意見は今でも頂いている。

長谷川：3月26日、27日は春休みパトロールを行った。雨で人はあまりいなかったが注意を呼び掛けた。総会は懇親会と併せて行う。お弁当はコロナ次第でお持ち帰りも検討。年度初めに皆で集まり、顔を確認するのは大事と思う。令和5年度役員の選考を行っている。5月に3回目を行う。なかなか引き受け手がいない。総会の印刷は5月13日に行う。

杉之原：西砂川地区文化会の総会は4月22日に開催する。

岩元：令和5年度第1回立川市生涯学習推進審議会が4月26日錦学習館で予定。コーラス槐は西砂学習館まつり発表会に参加。現在の講師はボイストレーニングから専門的に教えて頂き心身ともにトレーニングになっている。地域学校コーディネーターとしての報告は、七中水曜学習教室で数学を教える方を探している。子ども達は積極的に勉強をしようとしている。困っている時に声かけてサポートする役割。

大橋：地域学校コーディネーターが委員としているので情報が入るようになった。

小林：コロナでフリースペースがお休みになりじっくり休んでいたら体も動かなくなってくる。あっという間に3年が過ぎた。

小笠原：食育事業の大きな見直しがある。まずは職員で行い、確立したうえで形を決めていく。今年度は難しいと思っている。

能村：広報たちかわ4月10日号に私と加藤委員が載った。市民交流大学推進委員の数が急に減った。加藤委員が5年会長を担ってくれたが次の総会で変わる。私は副会長になり、情報広報部の部長になる。運営が大変になると思う。夏号は情報広報部が実質2人で活動しているが厳しい。夏号は事務局に特集をお願いした。最終ページの学習館探訪は、夏号は幸学習館、秋号は錦学習館で全ての学習館が終わる。特集記事は、秋以降は2人で相談して書く。テーマを探すのが大変。立川を知ってもらい、愛してもらおう前向きな内容にしたい。良いテーマがあれば教えて頂きたい。

大橋：役員、委員の引き受け手が少なくなっている。自治会やPTAが無くなってきていて、当たり前だったことが当たり前ではなくなっている。

森：西砂パソコンでは2月エクセル講座、3月団体企画型講座を行った。60代～70代の新規会員が増えている。今後も生活で使えるパソコン操作に重点を置き、講座を行いたい。振り返りを入れながら少しずつ進んでいければと思う。今年度も令和6年3月団体企画型講座を予定。

増田：災害発生時の生活用水確保について、井戸を掘る提案をした。審議の結果承認はされたが先送りになり廃案になった。大事なことなので、井戸についてのアンケートを多摩26市にお願いした。回答は5月31日に回収し、分析して議会行政にご意見を頂き取り組んでいく。

俣本：学習館まつりの発表会に3年ぶりに西砂寿教室コーラスで参加。久しぶりなので楽しみ。

田中：学習館まつりのチラシを各自治会に配り始めた。発表会を楽しみにしている。

高野：今年度は西砂学習館の改修工事の他に、瀧ノ上会館の中規模改修、砂川学習館の大規模改修がある。その関係で西砂学習館の利用が増えている。国宝の六面石幢は修理をしている。

岩元：利用団体に改修工事のスケジュールや注意事項はお知らせするのか。
高野：まだしていない。利用団体へのお知らせは契約が決定してからになる。

5 その他

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催；次回は、5月23日（火）

<配布資料>

- ・〈資料1〉令和5年度 西砂学習館事業予定
- ・〈資料2〉西砂学習館運営協議会 令和5年度地域活性化講座（案）
- ・西一元氣通信N○9
- ・第43回西砂学習館まつり配布資料一式